

外国人労働者向け在職者訓練について（案）

- 1 訓練名 【随時3級技能検定】鉄工（実技）対策講習
- 2 日時 令和8年9月16日（水） 9時～12時、13時～16時
- 3 場所 徳島県立中央テクノスクール 金属技術科実習棟
- 4 定員 4名
- 5 訓練内容
（随時3級技能検定）構造物鉄工作業（実技）対策
- 6 準備物
技能検定時に試験場で準備するもので次のものを除く
・定盤又は作業用鋼板、ボール盤、横万力、作業台
・アーク溶接装置又は半自動アーク溶接装置
- 7 受講条件
次の要件をすべて満たすこと。
・事業主または団体等に雇用されている者
・日本人職長又は技能実習指導員等が全日程同伴できること
（受講中のサポートや学んだ技術を実際の業務に活かせるよう、同伴をお願いします。）
- 8 備考
受講者の人数等により、訓練内容や日時等を変更することがあります。

担 当 徳島県立中央テクノスクール
金属技術科 西川充洋

〒770-0865 徳島市南末広町 23-64

TEL：088-678-4690 FAX：088-678-4692

第2章 設備基準

1 試験場で準備するもの

(1) 試験場で準備する支給材料は、次表のとおりである。

なお、数量欄の数字は、受検者1名当たりの数量を示す。

品 名	寸法 又は 規格	数量
等辺山形鋼	SS400 50mm×50mm×6mm 長さ 450mm	1
鋼 板	SS400 9mm×300mm×300mm	1
六角ボルト	並目 M16×35	4
六角ナット	1種並目 M16	4

(2) 試験用設備

試験場又は受検者が準備し、試験に使用する器工具等は、次表のとおりである。

なお、品名欄の※印以外のものは、受検者が準備するものとし、数量欄の数字は、受検者1名当たりの数量を示す。

品 名	寸法 又は 規格	数量	備 考
※定 盤 又は 作業用 鋼 板	使用面積 1,000×1,000mm 程度 鋼板の場合は、厚さ 10mm 程度	1	
※ボ ー ル 盤	φ17の穴あけができるもの	1	共用可 数値制御式ボール 盤及び磁気ボール 盤は使用不可
※横 万 力	呼び寸法 あご幅 100～150mm	1	
※作 業 台 (万 力 台)		1	
※ガ ス 切 断 装 置	火口一番程度	一式	自動ガス切断機は 使用不可 加熱用も兼ねる
※アーク溶接装置 又は 半自動アーク溶接装置		一式	アーク溶接装置使 用の場合は、電撃防 止装置付きのもの

品 名	寸法 又は 規格	数量	備 考
※被 覆 アーク溶接棒	JIS Z 3211 軟鋼用被覆アーク溶接棒 E 4319 相当品 $\phi 3.2$	3	
※炭酸ガス溶接ソリッドワイヤ	JIS Z 3312 YGW11 又は YGW12 相当品 $\phi 1.2$	一式	半自動アーク溶接 装置使用の場合
※ガ ス 切 断 用 台		1	切断用ガイドロー ラ又は当て金付き
※火 口 掃 除 針		1	
※穴 あ け 用 材 料 支 持 台		1	
※ド リ ル	$\phi 17$	適宜	
※スリープ及びソケット		1	
※石 筆		1	
※水 容 器 及 び は し		各 1	冷却水用
※切 削 用 油 差 し	切削油を含む(ただし、水溶性のもの)	1	ボール盤用持参も 可
※溶 接 用 保 護 面		一式	受検者の持参も可 (JIST8142:2003 相 当品)。ただし、自 動遮光面式(液晶式 等)は不可
ハ ン マ		適宜	ポンチ打ち用 組立作業用
け が き 針		1	
ポ ン チ		適宜	目打ち用 心立て用
や す り	平 荒目・中目 呼び寸法 200~300mm	各 1	
た が ね	平	1	
スパナ又はモンキレンチ	M16 六角ボルトの締付けができるもの	2	
ド リ フ ト ピ ン	$\phi 17$ 用	4	
ワ イ ヤ ブ ラ シ		1	
金 属 製 直 尺	300mm 程度	1	
ス コ ヤ	平	1	さしがねでも可
け が き 用 コ ン パ ス	200~300mm	1	

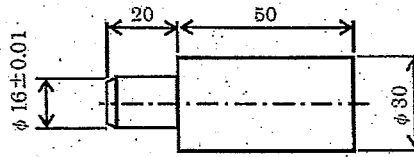
品 名	寸法 又は 規格	数量	備 考
筆 記 用 具	鉛筆、消しゴム	一式	
作 業 服 等		一式	保護帽、安全靴、足カバー等を含む
保 護 め が ね		1	JIS T8147:2016 相当品
し ゃ 光 め が ね		1	JIS T8141:2021 相当品(ガス溶接・切断作業用)
防 じ ん マ ス ク		1	溶接作業用
手 袋		1組 以上	ガス切断用・溶接用保護手袋及び一般作業用手袋 なお、一般作業用は軍手でも可
飲 料		適宜	熱中症対策、水分補給用

注1 受検者が持参するものは、上表に掲げるものに限るが、同一種類のものを予備として持参することは差し支えない。また、必要がないと思われるものは持参しなくても差し支えない(資格証等を除く。)が、安全作業のための保護具は必ず持参すること。

注2 「飲料」については、受検者が各自で試験当日の天候等を考慮の上、熱中症対策、水分補給用として、適宜、持参すること。

2 採点用器工具

採点に使用する採点用器工具は、次表のとおりである。

品 名	寸法 又は 規格	数量	備 考
ノギス	M形 最大測定長 200mm 最小読取值 0.1 又は 0.05mm	適宜	
すきまゲージ		適宜	テーパゲージでもよい
金 属 製 直 尺	呼び寸法 250mm	適宜	
ス コ ヤ	200mm 以上	適宜	
穴ゲージピン		適宜	
時 計		適宜	